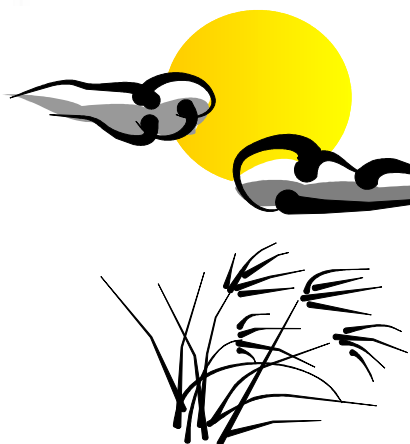




VOL.54 autumn

2009年9月30日



編集／釜石市総務企画部少子化対策・男女共同参画推進室

〒 026-0024 釜石市大町 3-8-3 青葉ビル

TEL/FAX ; 0193-22-6002

URL ; <http://www.city.kamaishi.iwate.jp/>

E-mail ; Syousi@city.kamaishi.iwate.jp

◎特集

「釜石市男女共同参画まちづくり市民大学」

◎コラム

「『れでいす・ねっとわーく』に寄せて」

◎さんかくニュース

「平成21年度『女性に対する暴力をなくす運動』の実施」

「平成21年度『思春期講演会』の開催」

◎インフォメーション

「釜石地域傾聴ボランティア『はなみずき』」

「岩手県男女共同参画センター出前講座」

「れでいす・ねっとわーく」ほか

特集 釜石市 男女共同参画まちづくり市民大学

釜石市では、男女が、互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会を実現するため、平成21年3月に「釜石市男女共同参画推進プラン」を策定しました。

昨今、少子高齢化の急激な進行により、働く女性の負担が大きくなるにつれて、社会全体で子育てや介護を支え合うと共に、男性も含めて働き方の見直しを行い、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）を推進しようとする気運が高まっていることを受け、「調和のある家庭生活と社会生活」を4つの柱（基本目標）の1つに据えたのが、本プランの特徴となっています。

具体的な取り組みとして、ワーク・ライフ・バランスの推進に積極的に取り組む企業を社会的に評価する「子育て応援企業認定制度」を創設し、長時間労働の見直しや育児・介護休暇取得の容易性向上といった労働環境の改善に向けた企業努力を促すこととしています。

しかしながら、市民が仕事か家庭かではなく、仕事も家庭も大切にしながら、地域活動、健康・休養、学習・趣味などバランスよく展開できる社会を実現するためには、ワーク・ライフ・バランス推進の必要性などに関する啓発活動も重要な要素となってきます。

このため、平成21年度が「男女共同参画推進プラン」の実質的なスタート年となることにも鑑み、着実に男女共同参画事業を推進していくための動機付けとして、「釜石市男女共同参画まちづくり市民大学」と称し、受講者を募った上で、男女共同参画の学習機会を設けることとしました。

また、ワーク・ライフ・バランスの啓発については、対象を広く市民や企業に拡大して実施することとし、参加者個々人のスキルアップを目指します。

もって、釜石市における男女共同参画社会形成の推進役となる人材を育成するほか、少子化社会問題克服への一助とし、“やさしさ”を未来へと引き継いでいきたいと思います。

募集対象

男女共同参画に興味があり、その推進活動に意欲のある、市内在住若しくは市内に勤務する方

募集定員

30人（先着順）

受講料

無料

講座内容

回	開催日	場所	時間	講座（テーマ）	講師等
第1回	11月7日 （土曜日）	釜石市青葉ビル 研修室	13:30～13:45	開校式	市少子化対策・男女共同参画推進室
			13:45～15:30	男女共同参画概論、ジェンダー	岩手県男女共同参画センター 職員 藤原美妃子 さん
第2回	11月21日 （土曜日）	釜石市民文化会館 中ホール	13:30～15:30	ワーク・ライフ・バランス （仕事と生活の調和）	株式会社ワーク・ライフバランス 代表取締役社長 小室淑恵 さん
第3回	12月5日 （土曜日）	釜石市青葉ビル 研修室	13:30～15:15	人権、DV（配偶者等からの暴力）	もりおか女性センター センター長 平賀圭子 さん
			15:15～15:30	閉校式	市少子化対策・男女共同参画推進室

※ 第2回講座は、一般公開形式のセミナーとなります。

お申し込み方法

「受講申込書」に必要事項を記入のうえ、「市少子化対策・男女共同参画推進室」にお申し込みいただくこととなります。「受講申込書」は、市の施設等（市役所受付、青葉ビル、教育センター、市民課、健康推進課、地域福祉課、商工労政課、中妻出張所、各地区生活応援センター、市HP）で入手可能です。

お申し込み期限

平成21年10月30日（金曜日）

全ての講座を受講された方には、「修了書」を交付します。

コラム 「れでいす・ねっとわーく」に寄せて

岩手県男女共同参画審議会委員

もりわき ま き

森 脇 麻 紀 さん

(釜石市駒木町在住)

皆様はじめまして。この平成21年1月より岩手県男女共同参画審議会委員（公募）に任命された森脇です。今回“れでいす・ねっとわーく”に寄稿させていただけることになりました。県の会議に出席させていただいて感じた事等、書いてみたいと思います。

まず最初に、私が男女共同参画審議会の公募委員に応募した理由から述べます。私は他県で結婚していた時期があり、その結婚生活期間に夫からDV（ドメスティック・バイオレンス：配偶者等からの暴力）を受けることがありました。又、性別役割分担意識を根強くかかえている土地柄でもあったので、長い間苦しみましたが、私以上に2人の娘達には辛い思いを沢山させてしまいました。離婚してその土地も離れ、釜石に来て暮らしはじめて少しずつ生活が落ち着いてくると、DVにしろ性別役割分担意識にしろ、世代間伝播がおこっている事が多いことに気付きました。又、DVについて勉強していくうちに加害者と被害者のDVに対するとらえ方に差があることもみえてきました。例えば身体的暴力（なぐる、ける等）は両者ともDVとわかっていることが多いですが、精神的暴力（侮辱や罵倒）をDVと思わずに加害行為をくり返している加害者もいます。私はDV被害者として、又、私たち夫婦のように大人のせいでも子どもを傷つけてしまった親として「自分の経験を県の男女共同参画社会づくりに生かしたい、次の世代がよりよく暮らせるような社会になるための少しでも足しになれば。」と思い応募しました。

県の審議会の任期は2年、メンバーは全部で20人です。公募委員は今回女性3人です。今期の委員のうち新規メンバーは半数の10人、再任された委員で最長は4期で2人です。委員の役職は多岐に渡り、弁護士、市町村役場、労働組合関係、特別養護老人ホーム施設、婦人団体、大学教授、民間企業、農業農村指導士協会、テレビ局アナウンサー等です。

第1回会議は、去る8月6日に盛岡で行われました。議事は3つで、①「いわて男女共同参画プラン」の取組状況についての報告、②新しい男女共同参画計画の策定方針についての協議、③男女共同参画に関する意見交換でした。

私は今回の会議に出席して多くのことを得ました。今まで全く興味を抱かずに過ごしてきたことも多く、さまざまな分野の方達のお話を伺うことで視野が開け、少しずついろいろな分野について勉強していきたいと思いました。

人がこの世に生まれ、成長し、やがて亡くなっていくという営みの中で、男性も女性も助け合い、支えあっていけばそれだけ世の中を生きやすくなると思いますし、又、世代間でも支え合い、つながっていくことでよりよい社会になると思います。そんな社会の実現に向けて「少しずつでも歩んでいけたら。」と思う今日この頃です。



⑨ ～ 平成 21 年度「女性に対する暴力をなくす運動」の実施

内閣府男女共同参画推進本部では、11月12日から25日（女性に対する暴力撤廃国際日）までの2週間、「女性に対する暴力をなくす運動」を実施します。

暴力は、その対象の性別や加害者、被害者の間柄を問わず、決して許されるものではありませんが、特に、配偶者等からの暴力、性犯罪、売買春・人身取引、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為等女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり、男女共同参画社会を形成していく上で克服すべき重要な課題です。

《被害女性の相談窓口一覧》

相 談 機 関	電 話 番 号
釜石市地域福祉課児童家庭係	22-0177
釜石警察署	22-0110
※釜石地方振興局保健福祉環境部	25-2702
※岩手県福祉総合相談センター	019-629-9610
	019-652-4152(夜間)
	019-629-6568(土日祝日)
※岩手県男女共同参画センター	019-606-1762

※印の機関は「配偶者暴力相談支援センター」に指定されています。



女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク

⑩ ～ 平成 21 年度「思春期講演会」の開催

釜石市少子化対策・男女共同参画推進室では、11月16日、釜石市立釜石中学校において、岩手県立大船渡病院副院長の小笠原敏浩氏を講師に招き、「思春期講演会」を開催します。

中学生が、生命尊重・人権尊重、男女平等の精神に基づき、自分自身を大切にするとともに、相手の心身の健康についても思いやりを持って望ましい行動をとれるようにすることを目的としています。

INFORMATION

ここを悩んでいる人への

釜石地域傾聴ボランティア「はなみずき」(相談無料・秘密厳守)

自殺が個人の問題ではなく、地域の問題との思いから、また、一人で悩んでいる人がいたら、とにかくお話をさせていただき、悩みをお聞きすることで、いづれでもその人の心が安らぐことができればとの思いから、傾聴ルームを開設しています。お気軽にご利用ください。

場 所：釜石市保健福祉センター8階(釜石市大町 3-15-26)
日 時：毎週金曜日 13時から15時30分受付(祝日を除く)
電 話：0193-22-0222

岩手県男女共同参画センター出前講座

男女共同参画社会の実現に取り組むため、みなさまがお住まいの地域、職場、学校などに職員を講師として派遣いたします。まずはお気軽にご相談ください。

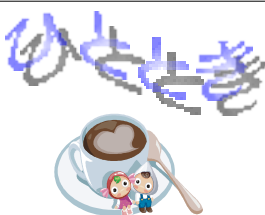
【お問い合わせ】
岩手県男女共同参画センター
電話：019-606-1761

情報・アイデア 募集中！！

市少子化対策・男女共同参画推進室では、**れでいす・ねっとわー**に掲載用の情報・アイデアを随時募集しています。

【お問い合わせ】

市少子化対策・男女共同参画推進室
TEL/FAX：0193-22-6002
E-mail ↓↓↓
Syousi@city.kamaishi.iwate.jp
件名に“れでいす・ねっとわーく宛”
とご記入ください。)



早いものでもう10月になります。この秋は、男女共同参画推進のための講座やセミナーを企画しておりますが、すばらしい講師を迎えております。多くの市民の皆様参加をお待ちしております。(K. I)

シルバーウィークの五連休は、楽しい仲間たちといっぱい笑い、美味しい物に舌鼓をうち、温泉にゆっくり浸って命の洗濯ができました。夕暮れが日毎に早くなり、何となく気持ちが急いてくるこの季節ですが、リフレッシュした心と体でしっかりがんばれそうです。(Y. C)

中秋の名月ですが、最近の新聞で、月に水が存在する確固たる証拠をつかんだという記事を見かけました。月の表側(地球から見える部分)表面のクレーター直径には大小あるものの、深さは概ね一定という話を聞いたことがあります。何か関係があるのでしょうか？世の中、不思議なことといっぱいです。(T. N)